

新型コロナウイルスへの対応について【参加者の皆様へ】

本大会は、新型コロナウイルス感染防止のため、日本陸上競技連盟のガイドラインに従い、できる限り感染リスクを低減させた競技会運営を行います。ご不便をおかけいたしますが、ご理解のうえご協力をお願い致します。

【大会に関わるすべての人】

- 競技場に入る前に手指消毒をしてください。
- 選手、役員、補助員、引率者（各団体3名まで）以外は、競技場内およびスタンドへの入場はできません。（正面スタンド及びバックスタンドは、選手の待機場所とします。待機場所においてもソーシャルディスタンス（2m以上）を確保してください。）
- 第1駐車場は役員および引率者（各団体3名まで）駐車場とします。保護者の送迎については、第8駐車場までとします（駐車はできません）。
- 体調チェックシート【別紙】（大会前1週間分）を団体受付時にまとめて提出してください。提出がない場合は、参加できません。
- 体調チェックシート【別紙】（大会終了後2週間分）を記入し、一ヶ月は保管をしてください。
- 競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。
- ※ 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - ・ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【競技者への注意事項】

- 中学生の競技場への入場は、それぞれの競技開始2時間前からとしてください。
- 運動時以外（招集中・移動中・待機中等）はマスクを着用してください。ただし、熱中症の症状がみられた場合は、ソーシャルディスタンスを確保して、マスクを外してください。
- ウォーミングアップは個別に行ってください。
- 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をしてください。
- 更衣室の滞在は短時間にしてください。（シャワールームの使用は禁止です。）
- 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないでください。
- ゴミは持ち帰ってください。

【競技種目毎の配慮事項】

- フィールド競技の待機場所では、競技者同士のソーシャルディスタンス（2m以上）を確保してください。
- 投てき器具は共用禁止ではありませんが、終了後の手洗い・洗顔を徹底してください。また、試技の前後に手指の消毒を実施し、競技中に不用意に手で顔を触らないようにしてください。跳躍種目における着地マットや砂場も同様とします。
- 滑り止め（炭酸マグネシウム）は、競技者が各自で持参してください。
- 待機中も競技者同士の会話は極力避けてください。